

地域福祉計画に関する区市町村調査の実施

目的

都内区市町村における地域福祉計画の策定状況や地域福祉の推進に関する好事例、地域ごとの課題等について、書面による調査を行うことにより、今後の都の地域福祉支援計画の進行管理及び都の支援策の検討の材料とする。

概要

○対象：都内区市町村（地域福祉計画策定担当部署）

○実施スケジュール

令和元年6月21日

7月上旬

7月末

9月

第1回推進委員会において調査項目の検討

区市町村に対する調査依頼

調査回答締切

調査結果状況のご案内

○主な調査項目（案）

（1）地域福祉計画の策定状況

（2）地域福祉計画の内容

（3）都の地域福祉支援計画に対する意見

（4）多世代交流拠点の実施状況

（5）地域福祉を進めていくにあたっての課題

地域福祉計画の策定に関する状況調査票(案)

| | | | |
|-------|--|------|--|
| 区市町村名 | | 担当部課 | |
| 回答者氏名 | | 連絡先 | |

1 地域福祉計画の策定状況

(1) 地域福祉計画の策定状況

| 項目 | 回答欄 |
|------|-----|
| 策定済み | |
| 未策定 | |

※「未策定」と回答した場合は、(4)へお進みください。

(2) 現行計画の期間

| 項目 | 回答欄 |
|---------|-----|
| 期間の定めあり | |
| 期間の定めなし | |

⇒ 平成(令和) 年度～平成(令和) 年度 (か年)

⇒ 平成(令和) 年度(策定直近の改定年度)

(3) 現行計画の改定又は次期計画の策定予定

(ア) 現行計画の改定予定

| 項目 | 回答欄 |
|----|-----|
| あり | |
| なし | |

⇒ 公表時期 令和 年度

⇒ 計画期間 令和 年度～令和 年度 (か年)

(イ) 次期計画の策定

| 項目 | 回答欄 |
|----|-----|
| あり | |
| なし | |

⇒ 公表時期 令和 年度

⇒ 計画期間 令和 年度～令和 年度 (か年)

(4) 今後の計画策定方針(地域福祉計画未策定の区市町村のみ)

| 項目 | 回答欄 |
|----------|-----|
| 策定する方針あり | |
| 策定する方針なし | |

⇒ 策定年度 令和 年度

⇒ 計画期間 令和 年度～令和 年度 (か年)

↓ (新規)

【策定する方針がない理由】

【追加】 回答する内容を明確にするため

2 記載内容(現行計画/次期(新規策定)計画)

(1) 計画担当

| | |
|------|----------------------|
| 担当部課 | <input type="text"/> |
|------|----------------------|

※上記の担当部課と異なる場合は御記入願います。

(2) 計画の形態

| 項目 | 回答欄 |
|--------|----------------------|
| 単独計画 | <input type="text"/> |
| 他計画と合本 | <input type="text"/> |

↓

※「他計画と合本」の場合、下記にも御回答ください。

| 回答欄 | 計画 |
|----------------------|----------------|
| <input type="text"/> | 総合計画 |
| <input type="text"/> | 介護保険事業計画 |
| <input type="text"/> | 子ども・子育て支援事業計画 |
| <input type="text"/> | 障害福祉計画・障害児福祉計画 |
| <input type="text"/> | 地域福祉活動計画(社協) |
| <input type="text"/> | その他 |

⇒

※「その他」の計画を御記入ください。

(3) 貴区市町村独自の取組・項目 (例) 計画の普及状況を把握するため、数値によるアウトカム指標を策定

【修正】 記載内容(独自の取組)を明確にするため
(旧) 計画の特徴的な内容

【修正】時期の計画に盛り込まれることが「未定」であることが多いと思われるため
 (旧)現行計画に記載のある内容は『現行』欄に○、次期(新規)計画に記載予定の内容は『次期』に○、次期(新規)計画での記載を検討見込の場合は、『次期』に△をつけてください。

(4) 計画の記載内容

『現行』欄・・・現行計画に記載のある項目には○、ない場合は×を記載してください。
 『次期』欄・・・次期(新規)計画に記載予定の項目には○、次期(新規)計画での記載を検討見込みの場合は△、
 予定がない場合は×、未定の場合は－を記載してください。

| 項目 | 現行 | 次期 |
|---|----|----|
| (ア) 地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉その他の福祉に関して共通して取り組むべき事項 | | |
| (イ) 上位計画としての位置付け又は他計画との関係に関する説明 | | |
| (ウ) 多機関の協働による包括的支援体制の構築に関する事項 | | |
| (エ) 住民による主体的な地域課題の解決に向けた体制整備に関する事項 | | |
| (オ) 共生型サービスの推進に関する事項 | | |
| (カ) 権利擁護に関する事項(成年後見制度など) | | |
| (キ) 福祉サービスの質の向上に関する事項 | | |
| (ク) 住宅確保要配慮者の居住支援に関する事項 | | |
| (ケ) 社会福祉協議会との連携に関する事項 | | |
| (コ) 民生・児童委員の活動の支援に関する事項 | | |
| (サ) 町会・自治会の活動の支援に関する事項 | | |
| (シ) 災害時要援護者対策に関する事項 | | |
| (ス) 福祉人材の確保・定着に関する事項 | | |
| (セ) ボランティア、市民活動の育成・活性化に関する事項 | | |
| (ソ) 生活保護に関する事項 | | |
| (タ) 子供の貧困対策に関する事項 | | |
| (チ) 生活困窮者対策に関する事項 | | |
| (ツ) 企業・商店会との連携強化に関する事項 | | |
| (テ) 教育機関との連携強化に関する事項 | | |
| (ト) 福祉のまちづくりに関する事項 | | |
| (ナ) 社会的孤立者(引きこもり、刑余者、外国人等)支援に関する事項 | | |
| (ニ) 在宅医療に関する事項 | | |
| (ヌ) 地域住民等が集う拠点の整備に関する事項 | | |
| (ネ) 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進に関する事項 | | |
| (ノ) 自殺対策の効果的な展開も視野に入れた支援の在り方に関する事項 | | |
| (ハ) その他の主な記載事項(⇒自由記載) | | |
| | | |

3 検討体制(改定・新規策定予定ありの区市町村のみ)

(1) 委員会の構成

| 項目 | 回答欄 |
|--------|-----|
| 庁内検討会 | |
| 有識者検討会 | |

↓

※「有識者検討会」の場合、下記にも御回答ください。

| 回答欄 | 有識者検討会の構成 |
|-----|-----------|
| | 有識者 |
| | 社会福祉協議会 |
| | 民生委員 |
| | 公募市民 |
| | 経済団体 |
| | 福祉事業者 |
| | 医療団体 |
| | その他 |

⇒ ()

※「その他」の構成を御記入ください。

(2) パブリックコメントの実施予定

| 項目 | 回答欄 |
|----|-----|
| あり | |
| なし | |

4 進行管理

(1) 評価指標の設定

| 項目 | 回答欄 |
|----|-----|
| あり | |
| なし | |

⇒ 「あり」の場合、指標の項目を御記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

(2) 計画推進委員会の設置

| 項目 | 回答欄 |
|----|-----|
| あり | |
| なし | |

⇒

| 構成 | 回答欄 |
|--------|-----|
| 庁内のみ | |
| 外部委員あり | |

5 東京都地域福祉支援計画に対する意見等(自由記載)

| |
|--|
| |
|--|

6 多世代交流拠点について

本調査の多世代交流拠点とは、
 対象^(※1)は、高齢者、障害者、母子、子供など、地域住民の誰もが気軽に立ち寄り、
 場所は、多世代交流のために設置された常設の場所があり^(※2)、
 運営は、区市町村や社会福祉協議会等の公的団体と連携し、支援する人^(※3)がいるなどの工夫がされているものについて、お答えください。

- (※1) 主な対象者が高齢者や子供など、「多世代の方々」以外の場合は対象外です。
- (※2) 常設の多世代交流拠点ではない公民館や町会会館等は対象外です。
- (※3) 支援する人というのは、必ずしも地域福祉コーディネーターや民生児童委員等に限らず、相談を受け、必要がある場合、関係機関などにつなげられる人のことを広く指します。

(1) 多世代交流拠点の設置の有無

| 項目 | 回答欄 | ⇒ | 設置数 |
|----|-----|---|-----|
| あり | | | か所 |
| なし | | | |

(2) 多世代交流拠点の実施内容

| |
|--|
| |
|--|

※ありの場合、実施内容(開所日、開所時間、どのような方が集まるか、運営体制等)を記載してください。

7 以下のような視点から、地域福祉に関して取り組んでいる好事例等について把握されておりましたら、その内容を記載してください。

※ご回答内容は、都が実施するシンポジウムにおいて、参加者に情報提供する予定です。

【追加】 今回の使用目的を明確にするため

- (1) 包括的な相談・支援体制の構築(共生社会の相談体制、高齢、障害、子供などの分野を限定しない多世代に対応する相談体制など)
- (2) 社会福祉協議会との連携・協働、身近な地域の居場所づくり(高齢者・子供等)、地域の多様な活動、対象を限定しない福祉サービスに関する好事例
- (3) 住宅確保要配慮者への支援、空き家を活用した支援のしくみ、生活困窮者への総合的な支援体制、多様な地域生活課題対応、権利擁護の推進、災害時要配慮者対策に関する好事例
- (4) 民生・児童委員の活動支援、福祉人材の確保・定着、福祉サービスの質の向上に関する好事例

| 実施主体 | 取組内容 |
|--------|---|
| (例)〇〇区 | 地域住民が空き店舗などを改修して、年齢に関係なく地域住民が気軽に集まり、語り合える場の運営を行う場合の改修費用に対して、1件当たり〇〇万円の補助を行っている。 |
| | |
| | |
| | |

(5) その他、地域生活課題の解決に向けて取り組んでいる好事例

| 実施主体 | 取組内容 |
|------|------|
| | |
| | |

※記入いただいた内容につきまして、お問合せさせていただく場合があります。

8 都のシンポジウムで取り上げてほしいテーマ・内容等

【削除】 アンケート実施時には、今年度シンポジウムの内容は確定予定。来年度については、シンポジウム時のアンケートで対応

9 地域福祉を進めていくに当たり、課題と考えていること(自由記載)

9 地域福祉を進めるため、都に支援してほしいこと(自由記載) 例)他区市町村の先進事例の紹介

10 現行の地域福祉計画のURL(東京都ホームページからリンクを貼らせていただきます。)

※平成30年度又は令和元年度に策定又は改定した地域福祉計画の冊子がありましたら、交換便又は郵送で2部送付願います(既に送付していただいている場合は結構です。)

【送付先】〒163-8001 東京都福祉保健局総務部企画政策課福祉政策推進担当 川田・土本宛

11 その他自由記述欄

御協力ありがとうございました。